

# なんなん通信

令和2年8月3日発行  
加茂名南小学校通信 No.27  
(バックナンバーは本校のホームページに掲載しております。ぜひ、ご覧ください。)

## 夏休み 学校で聞く セミの声



校長の奥村兆男（おくむら よしお）です。  
いつも「なんなん通信」をご覧くださり、ありがとうございます。  
第27号をお届けします。最後までお読みくださいますと幸いです。  
保護者の皆様には、夏季休業中の登校日の実施につきまして、ご理解をいただき、適切に対応いただいておりますことに感謝申し上げます。写真は、本校掲示板にある一句「なつやすみ がっこうで きく セミのこえ」です。子どもたちの心の声を、見事一句に仕上げていますね。

さて、夏休みの前期登校日も2週目に入りましたが、ミンミンゼミの大合唱の中、子どもたちは元気に登校しています。午前中の5時間授業で、休み時間10分の時間割にも次第に慣れていっているようです。暑い時間帯の登下校となりますので、登下校時の帽子の着用をお願いいたします。また、ハンカチのほかに汗ふき用のタオル（ハンドタオルも可）も暑さ対策で有効だと考えられます。ぜひ、ご検討ください。

それでは、今号では夏休みの登校日の学校生活の様子を紹介します。現在、3年生は、総合的な学習の時間に、加茂名南小学校創立当時のことについて聞き取り学習をしています。夏休み登校日の最初の週に、創立当時の本校ゆかりの5名の方からお話を聞きました。



児童の作品  
1階 かなんホール



3年 総合  
本校初代校長先生



3年 総合  
創立当時の先生



3年 総合  
ピオトープについて



3年 総合  
創立当時の保護者



3年 総合  
創立当時の児童

次号は、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」のストーリーと学校づくりとの関連について、わたしなりの考えをお伝えします。こじつけに近い意見で、あくまで個人的な見方・考え方です。